

12月23日：VN指数は急落

大型株を中心に利益確定売りが広がり VN 指数は高値から 16 ポイント安となった。終値の 1,078 ポイントを上回り前日比で上昇する場面もあったが、最終的には値下がりして引けた。

午前中の取引では 10 兆ドンを超える商いとなり VN 指数は 1,090 ポイントを超えた。このまま上昇を続け 1,100 ポイントを試すかと思われたが、利益確定圧力の高まりによって下落する展開となった。

224 銘柄が上昇し 215 銘柄が下落した。VN 指数は 4.55%安 (0.42%安) の 1,078.9 ポイントで取引を終えた。ホーチミン取引所の出来高と売買代金は 7.6%、2.5%増加した。相対取引では 1.3 兆ドンが取り引きされた。

利益確定圧力が銀行株に押し寄せた。TP バンク (TPB) は 4%安、VP バンク (VPB) は 3.03%安、アジアコマーシャル銀行 (ACB)、HD バンク (HDB)、VIB 銀行 (VIB)、サコムバンク (STB) は 2%以上の下落となった。

VN30 指数では 8 銘柄のみが上昇した。大型株では、ベカメックス不動産 (BCM) が 4.65%高、バオベトホールディングス (BVH) が 2.99%高、ペトロベトナムパワー (POW) が 1.64%高となった。ビンググループ (VIC)、マッサングループ (MSN) は変わらずで取引を終えた。

ホーチミン市場に上場した MSB 銀行が 13.33%高の 17000 ドンで取引を終え、市場の流動性に大きく貢献した。出来高は 3040 万株ほどであった。

ホアファットグループ (HPG) は出来高が 2680 万株、テクコムバンク (TCB) が 1950 万株、ペトロベトナムパワー (POW) が 1800 万株でそれに続いた。

ハノイ取引所の HNX 指数は 2.4 ポイント上昇 (1.28%高) し 190.25 ポイントで取引を終えた。110 銘柄が上昇し 84 銘柄が下落した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。